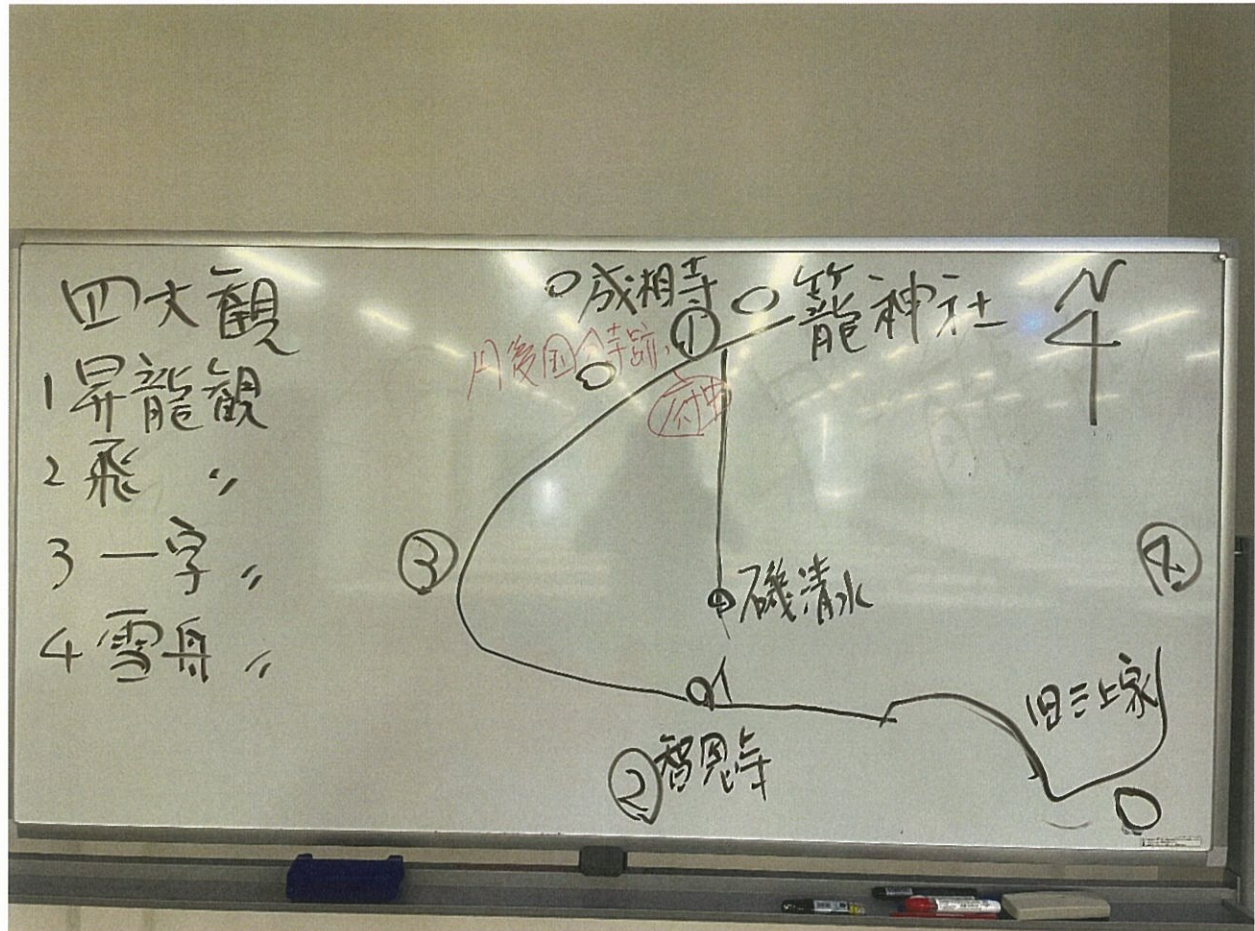


2022年9月10日開催の「京都検定試験対策講習会」の
[Ⅲ] 京都の神社・寺院で、講師より以下の説明がありました。



昨年は、海軍の鎮守府設置 120 年で舞鶴市が取り上げられました。今年は二つの節目を迎える宮津市に注目してください。一つは宮津藩初代藩主、京極高知没後 400 年の節目であること。二つ目は日本三景である白砂青松の天橋立が名勝指定を受けてから 100 年の節目を迎えたこと。宮津市には、成相寺、丹後国分寺跡、籠神社、磯清水、智恩寺、旧三上家住宅など多くの名所・旧跡・観光スポットが点在しています。また、天橋立の絶景を眺める四大観について説明をいたしますと、北の傘松公園からの眺めを昇龍観、南のビューランドからの眺めを飛龍観、西の大内峠からの眺めを一字観、東の稻荷神社からの眺めを雪舟観と言います。雪舟観とは国宝名画『天橋立図』に思いを馳せて名付けられたものです。